

【詳細情報】

名前（ふりがな）

高松 政裕（たかまつ まさひろ）

生年・出身地

1975年1月12日生 神奈川県横浜市出身

職業・肩書

弁護士

所属

京橋法律事務所

勤務先住所

東京都中央区銀座一丁目16番7号銀座大栄ビル7階

専門分野

スポーツ法務、企業法務、国際商取引法務等

過去に担当したJSAA 仲裁案件

- ・ JSAA-AP-2010-005 事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2013-003 事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2013-004 事案仲裁人
- ・ JSAA-AP-2017-001 事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2019-007 事案仲裁人長
- ・ JSAA-AP-2019-008, 009, 010, 011 事案仲裁人
- ・ JSAA-AP-2020-001 事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2020-002 事案申立人代理人

その他の職務経験（スポーツ関係）

- ・ FINA Doping Panel 08/18 事案選手代理人
- ・ CAS 2018/A/5984 事案選手代理人
- ・ 日本アンチ・ドーピング規律パネル 2019-003 事案選手代理人
- ・ 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構 理解増進事業専門員(2014年)

- ・ イタリア・ローマの法律事務所 Studio Legale Oliverio (isportlaw)にて実務研修(2015年1月～3月/公益財団法人日本スポーツ仲裁機構より派遣)
- ・ 日本スポーツ法学会理事・事務局次長
- ・ 国際バドミントン連盟(Badminton World Federation) Vetting Panel 委員
- ・ 一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会(パラ卓球) 監事
- ・ 一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟コンプライアンス委員長
- ・ 一般社団法人日本デフバドミントン協会コンプライアンス委員
- ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会プロボノサービス運営委員会委員
- ・ ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」起草委員会委員
- ・ 日弁連業務改革委員会スポーツ・エンターテインメント法促進PT幹事
- ・ 慶應義塾大学大学院法務研究科講師「スポーツ法」【JD】(2014年～)
「Sports Law and Dispute Resolution」【LLM】(2018年～)
- ・ 國學院大学人間開発学部講師「スポーツと法」「スポーツ行政論」(2019年～)

著書

- ・ 「SDGs・ESG時代のスポーツ界に求められる弁護士の役割～東京五輪大会と子どものスポーツ環境向上のための取組を中心に～」 「自由と正義」7月号日本弁護士連合会(2020年)
- ・ 「ユニセフ『子どもの権利とスポーツの原則』実践のヒント」(明石書店)共著(2020年)
- ・ 「標準テキスト スポーツ法学(第3版)」(エイデル出版)共著(2020年)
- ・ 「スポーツの法律相談」(青林書院)編集・執筆(2017年)
- ・ 「Q&A 学校部活動・体育活動の法律相談」(日本加除出版)共著(2017年)
- ・ 「スポーツ法へのファーストステップ」(法律文化社)共著(2018年)
- 日本スポーツ法学会論文等
 - ・ 「競技団体の資格停止処分をめぐる法規範と法的諸問題-スポーツ仲裁裁判所(CAS)による仲裁判断を中心に-」共著
(日本スポーツ法学会年報第26号・2019年)
 - ・ 海外研究動向「Sports Lawyers Association(SLA) 2015 Annual Conference について」(日本スポーツ法学会年報22号・2015年)
 - ・ 「スポーツ仲裁裁判所(CAS)とWADAによる統一的法規範(Lex Sportiva)の形成～オリンピック代表選考基準をめぐる仲裁事例を通じて～」共著
(日本スポーツ法学会年報21号・2014年)
 - ・ ロバート・シークマン教授著「WHAT IS SPORTS LAW?」 翻訳

- (日本スポーツ法学会年報 21 号・2014 年)
- ・「小規模スポーツ団体におけるガバナンスの現状と課題～日本スポーツ仲裁機構 JSAA-AP-2010-005 を題材に～」共著
(日本スポーツ法学会年報第 18 号・2011 年)
 - ・「日本の競技団体のドーピング防止規程の現状と課題」共著
(日本スポーツ法学会年報第 17 号・2010 年)
- 月刊スポーツメディスン (ブックハウス・エイチディ)
- ・第 205 号「障がい者スポーツの法的課題と未来への展望～東京パラリンピック大会に向けて考えておくべきこと～」
 - ・第 196 号「スポーツイベントの開催とサステナビリティの実現～東京オリンピック・パラリンピックの調達コードの背景とは～」
 - ・第 178 号「五輪ブランドの保護と Rule40」
 - ・第 166 号「スポーツ選手の肖像利用に関する法的諸問題」
 - ・第 151 号「スポーツ振興くじ (toto) 助成金～助成制度の現状と課題～」
 - ・第 146 号「ロンドンオリンピック観戦記 (下) ～大会期間中に実施された法的支援活動について～」
 - ・第 144 号「ロンドンオリンピック観戦記 (上)」
 - ・第 139 号「スポーツトレーナー・契約上の注意点とリスク管理」
 - ・第 127 号「スポーツ事故と刑事責任」
 - ・第 117 号「自転車走行における一般原則と自転車事故」
 - ・第 110 号「マラソン大会における事故と民事責任」

その他